

予算決算委員会

17日の本会議にて議案第33号の補正予算1件が付託されたが、同日開催の委員会において議案第33号に対する修正案が委員より提出され、補正予算の原案及び修正案を一括して審査することとした。原案は、総務、文教福祉、生活産業、建設水道の各分科会に分担送付することとし、修正案については、修正部分に該当する文教福祉分科会に送

付された。20日に文教福祉・建設水道、21日に総務・生活産業の各分科会が開かれ、23日に、副市長をはじめ、執行部幹部の出席を求めて当委員会を開き、各分科会委員長の審査報告があった。採決の結果、議案第33号に対する修正案については賛成少数で否決、議案第33号の原案については賛成多数で可決すべきものと決定した。

(議案第33号に対する修正案の審議状況)

今回の修正案は、議案第33号の補正予算のうち、学校給食センター施設整備費89万4千円を削ろうとするものであった。提案理由としては、東日本大震災が与える影響により、社会的・経済的な見通しが立っていない状況で、今後、多くの財政負担を必要とするこの学校給食に係る施設整備が急がれるものなのか、再度、慎重に議論する必要があるため、今定例会に提出された補正予算には反対であるというものであった。審査においては、学校給食を給食センター方式で実施する場合の経費等について調査され、用地購入費に2億9千万円、建設費が14億7千万円、施設整備費が3億8千万円、外構等が1億5千万円、学校改修費が4億1,500万円、年間のランニングコストは2億5千万円程度を試算していると答弁があり、その財源等については、今後実施計画を策定し、市政全体の財政状況のなかで賄っていくと考え方が示された。討論では、給食センター方式でなく、自校方式の方が、地産地消の推進や食育を学ぶ場として、また、震災などで故障した場合の対応のしやすさ、また、総合的に費用が安くなる可能性があるとの意見や、今後かかってくる膨大な費用について、財源の裏付けができておらず、また、牛乳給食は既にされており、完全給食の必要はないという修正案に賛成する討論があったが、修正案については賛成少数で否決すべきと決定した。

議決一覧表(6月定例会)

議案番号	件名	議決内容	
議案第33号	平成23年度鈴鹿市一般会計補正予算(第1号)	原案可決	賛成多数
議案第34号	鈴鹿市子育て支援センター条例の一部改正について	原案可決	全会一致
議案第35号	鈴鹿市が設置する一般廃棄物処理施設に係る生活環境影響調査結果の縦覧等の手続に関する条例の一部改正について	原案可決	全会一致
議案第36号	工事請負契約について (鈴鹿市立深伊沢小学校屋内運動場・校舎増改築工事)	原案可決	全会一致
議案第37号	工事請負契約の変更について(鈴鹿市新消防庁舎建築工事)	原案可決	全会一致
議案第38号	工事請負契約の変更について(鈴鹿市新消防庁舎機械設備工事)	原案可決	全会一致
議案第39号	調停の申立てについて	原案可決	全会一致
議案第40号	鈴鹿市副市長の選任同意について	原案可決	賛成多数
議案第41号	鈴鹿市教育委員会委員の任命同意について	原案可決	賛成多数
議案第42号	鈴鹿市固定資産評価員の選任同意について	原案可決	賛成多数
議案第43号	鈴鹿市監査委員の選任同意について	原案可決	全会一致
議案第44号	鈴鹿市税条例等の一部改正について	原案可決	全会一致
委員会発議案第1号	鈴鹿市議会委員会条例の一部改正について	原案可決	全会一致
議員発議案第3号	東日本大震災の復興支援と総合的な復興ビジョン策定を求める意見書	原案可決	全会一致
議員発議案第4号	公立学校施設における防災機能の整備の推進を求める意見書	原案可決	全会一致